

P-cap(歯髄覆罩) 処置をされた方

P-cap (歯髄覆罩)とは、虫歯が深くて歯髄 (歯の中の神経や血管などの組織)に近い場合、薬をつけて歯髄を保護する治療法のことです。

虫歯の範囲が深い状態であり、神経までは達していませんが、 かなり神経まで近い状態です。 今は虫歯を除去し、 セメントでフタをしています。



C1:う蝕がエナメル質内に限局している

※注意していただきたいこと

処置後、当日は今までより冷たい水や、ジーンとするような 痛みが出る可能性があります。

(一時的に違和感や痛みが出ることがあります)

明日以降、痛みが同じか和らぐようであれば、様子を見て頂いて構いません。

これは一時的なものですが、痛みが強くなるようなことがあれば、一度ご連絡ください。

